

- ・ PPEは、使用毎に行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは製品の使用期間を通し、12 ヶ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
 - ・ PPE の点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。
- 点検に関する資料はペツルのウェブサイト [PETZL.COM](https://www.petzl.com) からダウンロードできます。



プロフェッショナルハーネス

1. 製品履歴の把握

異常な劣化が認められる PPE は、詳細点検を受けるまで隔離する必要があります。

ユーザーは以下の事を行う必要があります:

- 使用状況に関する正確な情報を記録する
- PPE に生じた特殊な事象を全て記録する

(例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等)

2. 予備的観察

個別番号と CE マークが付いていることおよび判読できることを確認してください。

備考: 製品記載の個別番号のコード体系は変更されています。コード体系は2種類あります。それぞれのコード体系は以下を参照してください。

コード A:

00 000 AA 0000

製造年
製造日
検査担当
識別番号

コード B:

00 A 0000000 000

製造年
製造月
製造番号
識別番号

耐用年数が過ぎていないことを確認してください。

新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

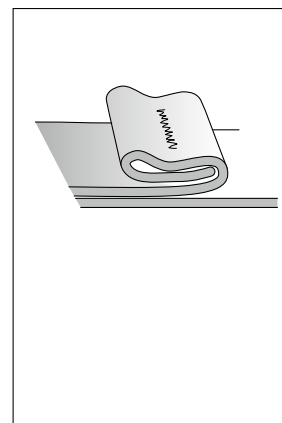
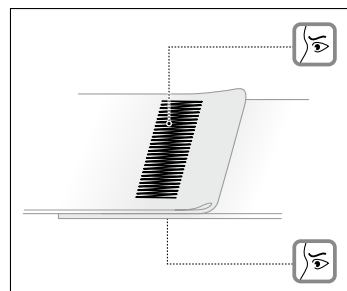
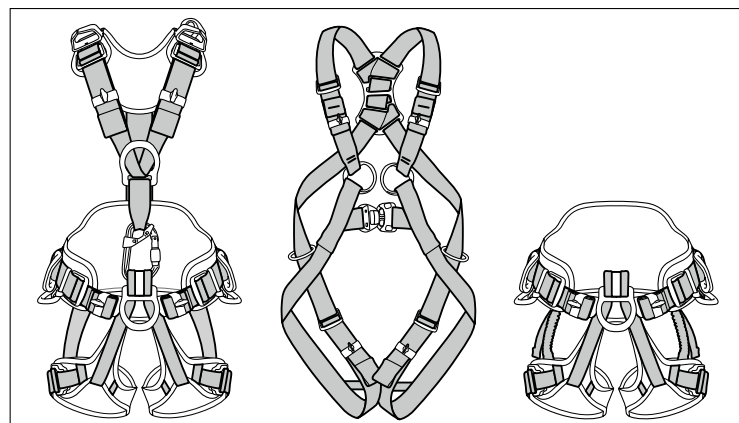


3. ストラップの状態の確認

・ 使用や熱、化学物質による切れ目や膨張、損傷や摩耗がないことを確認してください。ウエストベルトのストラップ、レッグループ、レッグループとウエストベルトをつなぐストラップおよびショルダーストラップ (該当箇所がある場合) を点検してください。バックルで隠れている箇所も点検してください。

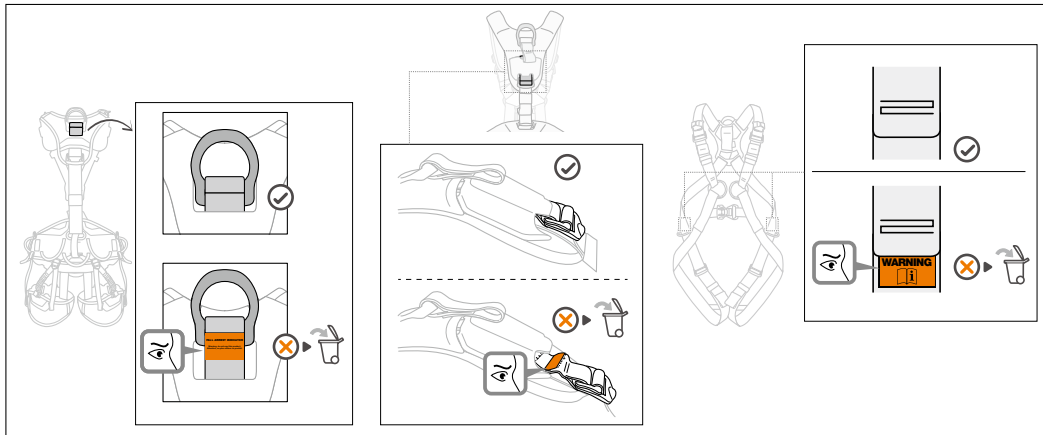
・ 安全に関わる縫製の状態を両側について確認してください。繊維糸にゆるみ、摩耗、または切れ目がないことを確認してください。安全に関わる縫製は、カラーまたは外観の違いによってウェビングと識別できるようになっています。

・ ストラップの末端に抜け防止の折り返しがあることを確認してください。

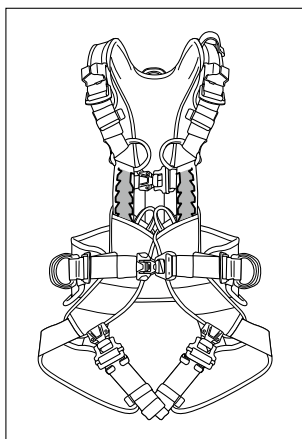


4. フォールインジケータの確認

・ NAVAHO, NEWTON, AVAO, ASTRO, VOLT の国際バージョンは、背部のフォールアレストインジケータの状態を確認してください。

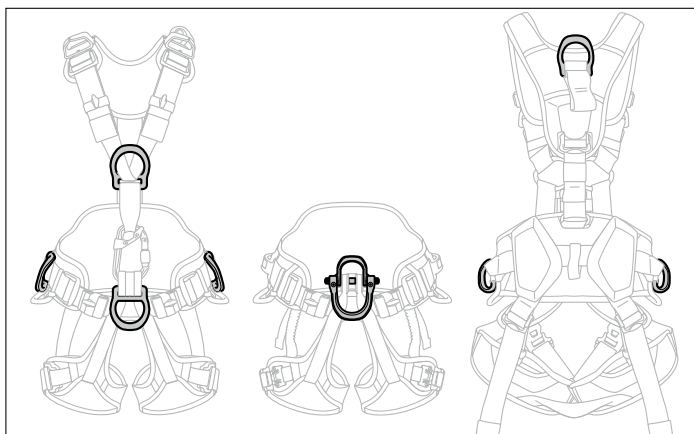


・ VOLT の欧州バージョンは、LADDER CLIMB アタッチメントポイントのストラップの縫製の状態を確認してください。



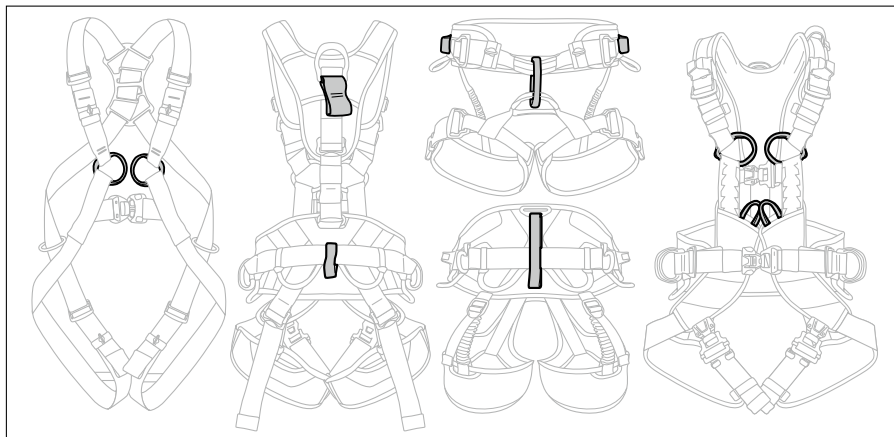
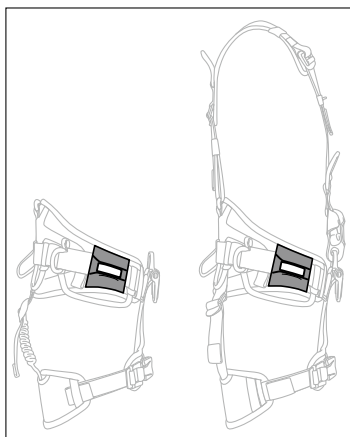
5. アタッチメントポイントの点検

・ 金属製アタッチメントポイントの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食等) を確認してください。



・プラスチック製アタッチメントポイントの状態を確認してください。(切れ目、摩耗、裂け等)

・繊維製アタッチメントポイントの状態を確認してください。(切れ目、摩耗、裂け等)



6.ゲート付アタッチメントポイントのスクリューの状態を確認してください。(ASTRO シリーズ)

・スクリューの点検:

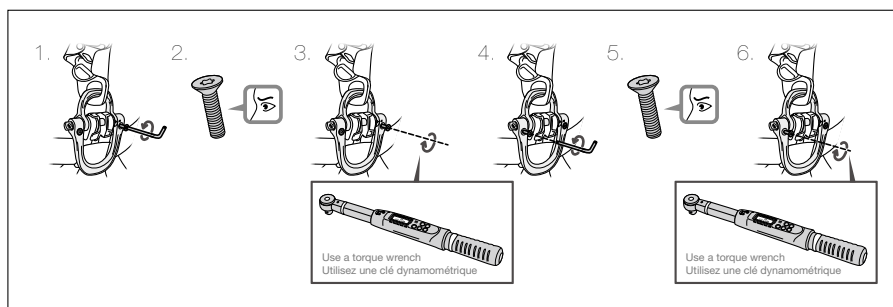
スクリューの状態を確認するために取り外してください。(変形、ひび、腐食、溝の状態)

スクリューの状態に疑問がある場合は、ペツルアフター セールスにお問い合わせいただき、スクリューを交換してください。

ネジロック剤があることおよびその状態を確認して、必要に応じて新たに塗布してください。

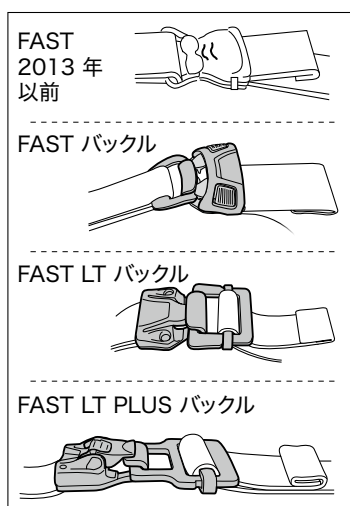
ネジロック剤が付いていない場合は、塗布するかペツルアフター セールスにお問い合わせいただき、スクリューを交換してください。

ハーネスの取扱説明書に従ってスクリューを再度取り付けて、指定のトルクで締めてください

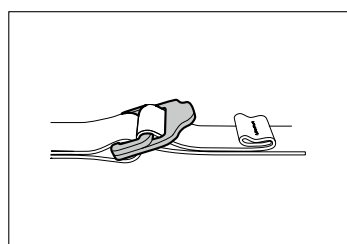


7.調節バックルの状態の確認

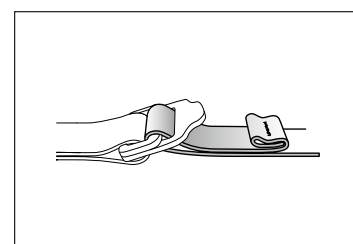
・FAST バックルの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食等がないこと) を確認してください。



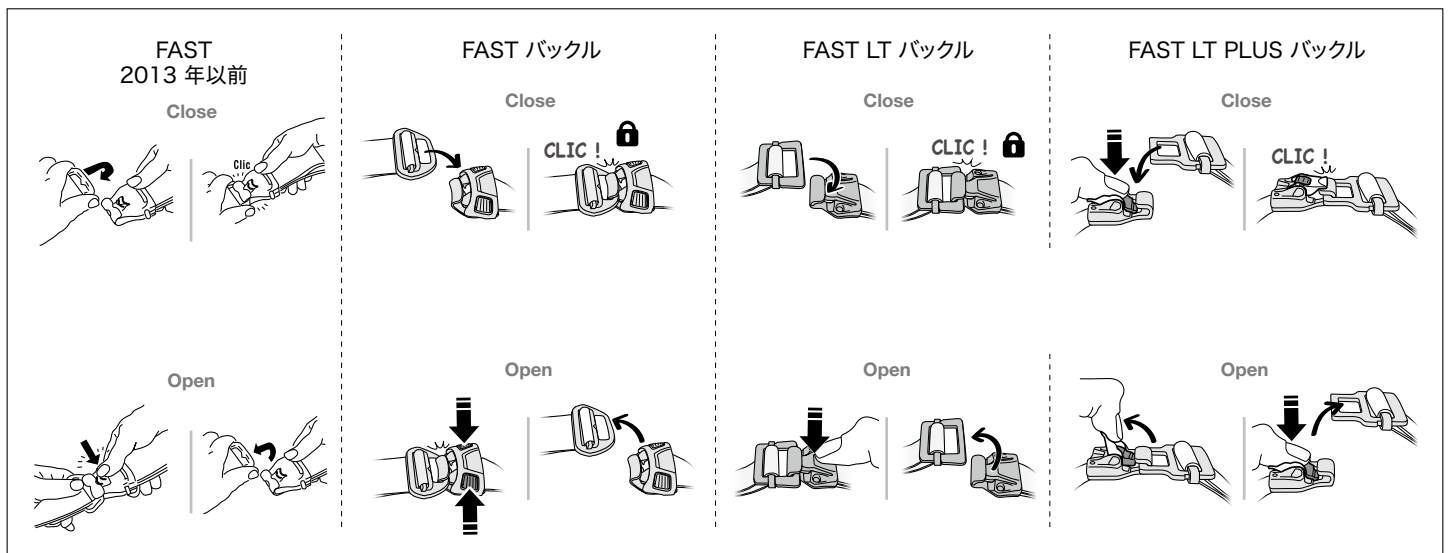
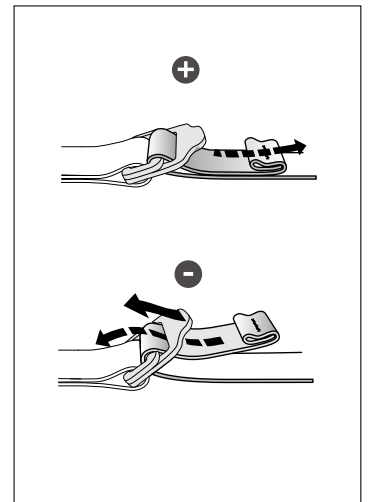
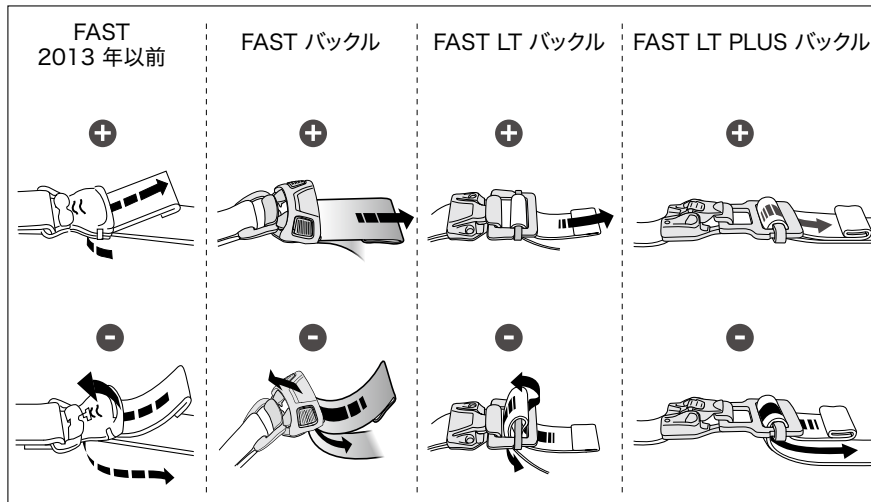
・DOUBLEBACK バックルの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食等がないこと) を確認してください。



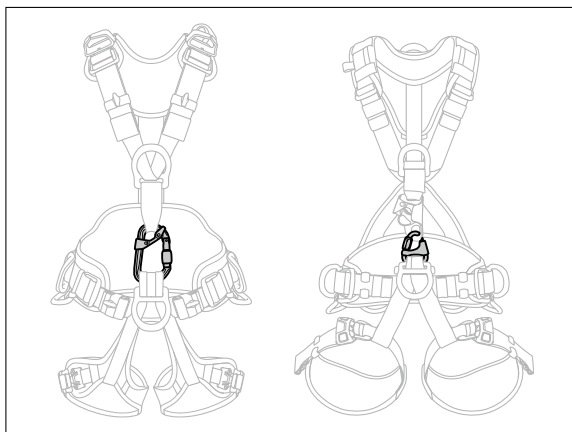
・ストラップがねじれることなく適切に通っていることを確認してください。



・バックルが正常に機能することを確認してください。



8. チェストハーネスとシートハーネスを接続するコネクタの状態の確認 (該当する場合)

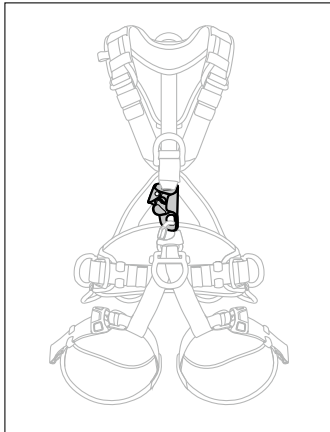


チェストハーネスとシートハーネスを接続するコネクタが付属している場合は、そのコネクタが付いていることを確認してください。

・適切なモデルのコネクタが正しく取り付けられていることを確認してください。

・コネクタの点検については、そのモデルの点検フォームを Petzl.com から参照してください。

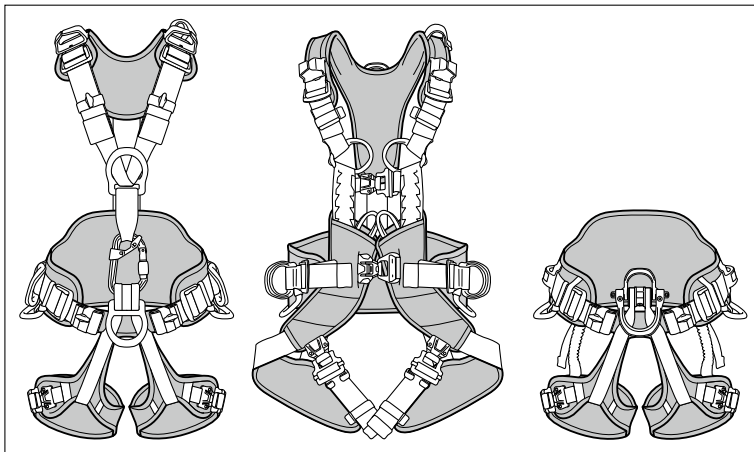
9. ロープクランプ CROLL の状態の確認 (該当する場合)



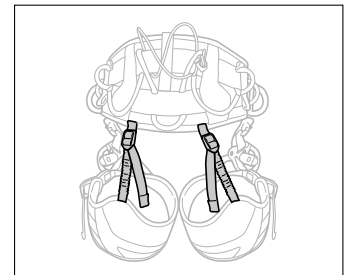
・ ロープクランプの点検については、そのモデルの点検フォームを [Petzl.com](https://www.petzl.com) から参照してください。

10. 快適性に関わるパーツの状態の確認

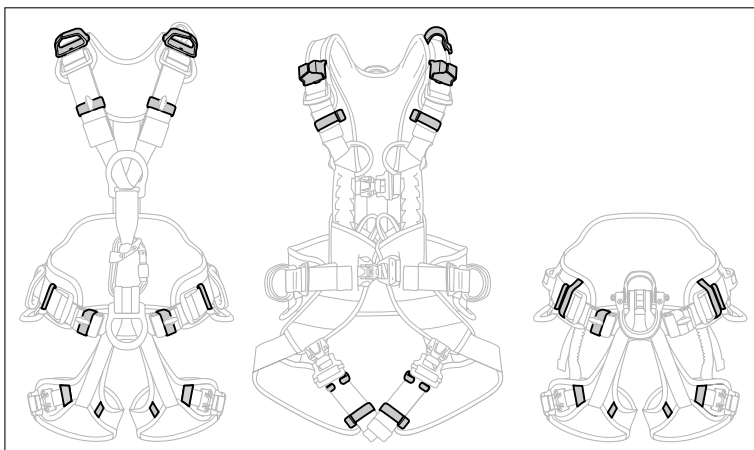
・ ウエスト、レッグおよびショルダーのフォームパッドの状態を確認してください。(切れ目、摩耗、裂け等)



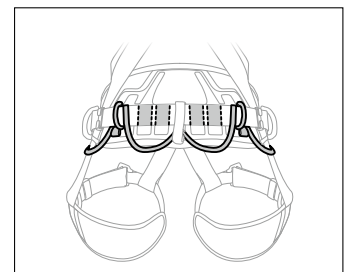
・ レッグループとウエストベルトをつなぐ伸縮性ストラップの状態を確認してください。(切れ目、摩耗、裂け等)



・ 伸縮性またはプラスチック製リテーナーの状態を確認してください。(切れ目、摩耗、裂け等)



・ ギアリングの状態を確認してください。(切れ目、摩耗、裂け等)

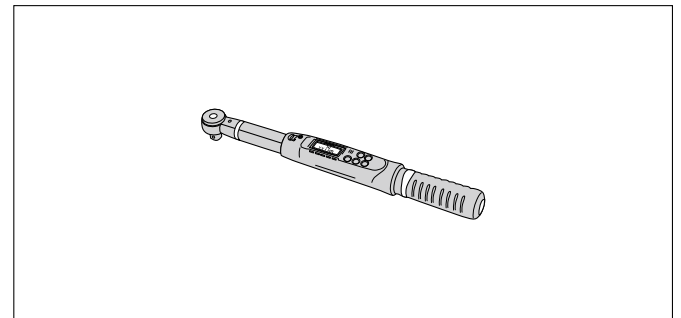
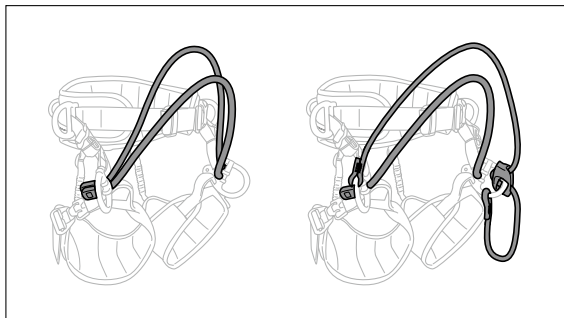
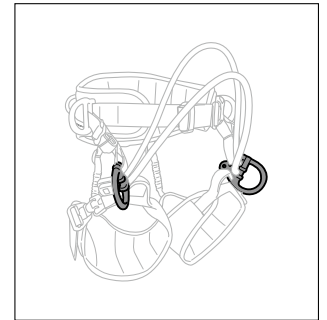
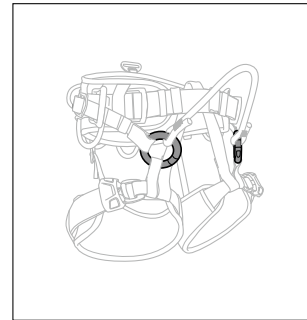
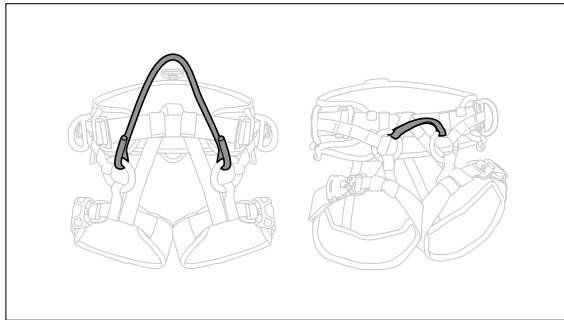


11. SEQUOIA および SEQUOIA SRTの特例

・ 繊維製アタッチメントブリッジの状態を確認してください。(切れ目、摩耗、裂け等)ロープ製アタッチメントブリッジについては、ロープに切れ目や熱による損傷、繊維のほつれ、柔らかい箇所、化学薬品による損傷等がないことを確認してください。

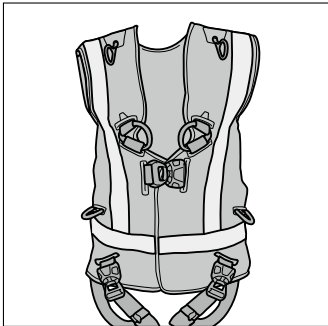
・ ゲート付リングの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食等がないこと) を確認してください。トルクレンチを使用して、ネジの締め付けトルクを確認してください。(締め付けトルクは製品の取扱説明書に記載されています)

・ 製品の状態により必要な場合のみ、ネジを取り外して製品を別々に点検してください。この場合、取扱説明書に記載されている取り付け方法を参照してください。



		SEQUOIA (初代)	SEQUOIA (第2世代)	SEQUOIA (第3世代: 2019)
対応表 (認証については考慮していません)				
ブリッジ (初代) ストラップ		✓	✓	✓
ブリッジ (第2世代) アイ加工付 ロープ		✗	✓	✓
ブリッジ (第3世代: 2019) ストッパー付		✗	✗	✓
ADJUST ブリッジ 第2および 第3世代		✗	✓	✓

12. NEWTON HI-VIZ の特例



・ HI-VIZ モデルは、HI-VIZ ベストと反射ストラップの状態を確認してください。(切れ目、摩耗、色褪せ等)

13. 補足情報: 点検中に確認すべき一般的な症状の例

・ ウェストベルトのストラップが損傷し始めている



・ ギアリングの損傷



・ ASTRO 用スクリューの損傷



・ 調節可能ストラップの損傷



・ 保護用生地 of 損傷



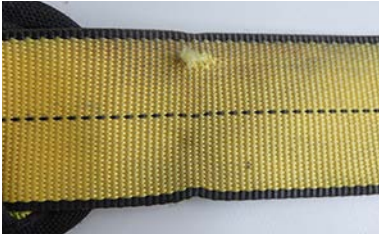
・ 保護用生地 of 損傷



・ 反転防止用バーが裏表逆に取り付けられている



・ ウェビングの引っかかり



・ ウェビングへのマーキング



・ ウェビングの切れ目



・ ウェビングの損傷



・ ウェビングの損傷



・ 折り返しの縫製の解け



・ アタッチメントポイントの損傷



・ フォールインジケータが展開している



・ 安全に関わる縫製の損傷



・ アタッチメントポイントの損傷



・ アタッチメントポイントの損傷



・ アタッチメントポイントの損傷



・ D 環の過度な摩耗



・ バックルの破損



・ 腐食



・ 塗料の付着痕



・ バックルの機能不良



▶ ペツルへお問い合わせください。